

令和6年度 海事関係公益活動支援の概要

(1) 海事法制

(単位：千円)

法人名	事業の概要	補助金交付額
(公財)日本海法会	国際的航海法の調査研究 ・自動運航船にかかる法律問題、譲渡可能複合運送貨物証券に関する検討 等 ・万国海法会コロキウム及び総会出席	14,785

(2) 海事労働

(公財)日本船員雇用促進センター	船員計画雇用促進支援事業（別途、国庫補助事業有り） 支給区分の見直し（年齢の区分の見直し、司厨員の支給対象年齢の拡充） 船員確保のための情報提供事業 ・地方運輸局主催「海技者セミナー」、海上自衛隊による「海事セミナー」等とおしての情報提供、児童養護施設の児童に対する情報提供 ・船社紹介動画、船内動画（船室・食事風景等）等を作成し、ホームページや他団体の媒体を活用して情報提供 開発途上国船員養成事業（別途、国庫補助事業有り）	33,422
(公財)海技教育財団	海技教育支援事業 学生等募集支援事業： ・海技教育機関の広報担当者育成研修 ・進学情報サイト活用事業（海技短大情報を進学情報サイトに掲載。令和6年度に短大化される唐津海技学校を新たに作成し掲載） ・SNSを活用した海技教育機関の認知拡大事業（最新のソーシャルメディア拡散戦略を採用し、海上技術短期大学等の実習、生活等のショートムービー等のコンテンツを制作。船員や船の学校を知らない潜在的な層に向けてのアプローチを行う） 教育内容の充実促進事業： ・船員教育・訓練機関と内航業界との意見交換 ・海技教育に係るデジタル教材の制作・提供 ・一般向けに、船員という職業や海技教育機関を紹介する動画を配信 海技教育機関支援事業： 就職促進支援（運輸局主催「海技者セミナー」参加学生への支援） 学生等奨学金貸与等事業 給付奨学金事業：海上技術短期大学校生徒対象 奨学制度維持等事業：電算処理システム維持費等 表彰事業：人物・成績優秀者表彰金、式典出席旅費 海洋研修等海技教育普及事業 海洋研修事業： 「海王丸」国内体験航海・海洋教室参加者傷害保険料及び指導員等旅費等 海技教育普及事業： 練習船見学会等支援事業（海技教育機関認知広報用リーフレット印刷費、見学者傷害保険料等）等	50,000
船員災害防止協会	船員労働安全衛生月間推進事業 広報（機関誌・HP）事業（機関誌電子ブック化推進） 安全衛生教育・技術指導事業（オンデマンドでの開催含む。生存対策講習等へVRの活用の効果や可能性を検討） 船舶料理士登録試験事業 船員の働き方改革に資する労働環境改善のための啓発事業	43,760

法人名	事業の概要	補助金交付額
(一財)海技振興センター	海技関係のIMO等国際的動向の情報収集及び連絡調整に関する調査研究	3,887
	船舶航行の安全確保及び船員の知識・技能の向上に関する調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・自動運航船の運航従事者に関わる能力要件の検討 ・アンモニア・水素燃料船に係る船員の能力要件の検討 ・外航海運における魅力ある船員の働き方定着のための検討（外国人船員のメンタルヘルス対策） ・海技振興フォーラムの開催 	20,173
	水先（船舶交通の安全等）調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・水先人の人材確保・育成等に関する検討会の運営 ・小型旅客船等における救助設備の内容、救助・訓練方法等に関する調査等 	24,060
特定非営利活動法人 カカオの木	「船員になるためには」プロジェクト ※児童養護施設の児童を対象に海技資格、就職に関する説明会を実施	1,000

(3) 航行安全等

(公社)日本海難防止協会	国際情報収集活動事業（ロンドン連絡事務所）	12,000
	海難防止等調査研究団体連絡調整事業	20,700
	船舶交通と漁業操業に関する問題調査 瀬戸内海商船航行情報図作成【令和6年度は令和4年～度6年度調査の最終年度】	
	入出港等航行援助業務に関する調査（水先人以外の海技者等が水先類似行為を行っている港湾の実態調査）【令和6年度は令和4年度～6年度調査の最終年度】	
	港湾計画の調査検討	
	海事の国際的動向に関する調査研究	
	海の安全と環境保護のガイドブック作成「洋上風力発電事業に係る安全対策のガイドライン作成」【令和6年度は令和5年度～6年度調査の最終年度】	32,700
(公社)東京湾海難防止協会	海の安全運動の推進 京浜港錨地（横浜区・川崎区）の運用評価と効率化に向けた調査研究（令和5年度、6年度の2ヶ年で実施）	9,858
(公社)神戸海難防止研究会	海難防止強調運動、講習会、広報活動 阪神港神戸区及び大阪区における自動運航船の航行安全上の課題に関する調査研究 大阪湾周辺海域における小型旅客船及び遊漁船並びに瀬渡船の運航実態と海難防止に関する調査研究	11,204
(公社)西部海難防止協会	西日本海難防止強調運動推進連絡会議等の開催、 海難防止啓蒙活動、西海防セミナー開催、会報発行 志布志港における地震・津波時による港内漂流物の移動解析と航行船舶に及ぼす影響に関する調査研究	10,185

法人名	事業の概要	補助金交付額
(公社)伊勢湾海難防止協会	海難防止強調運動、会報等作成配布 伊勢湾・三河湾における主要航路の航行安全対策に関する調査研究	8,633
(公社)日本海海難防止協会	海難防止強調運動、会報発行等 日本海主要港湾（美保湾、隠岐諸島及び浜田港周辺海域）における錨泊船舶の安全対策に関する調査研究	8,585
(公社)瀬戸内海海上安全協会	海上交通安全調査研究事業（こませ網漁業対策）	1,300
(公社)日本水難救済会	洋上救急事業 外国クルーズ客船運航者、関係機関等に対する洋上救急活動周知	3,000
(公財)海難審判・船舶事故調査協会	海難審判等相談事業 船舶事故事例調査研究事業	5,183
(公財)海上保安協会	海上保安庁音楽隊演奏会活動への協力 インターネットを活用した演奏会のライブ配信や楽曲の配信	2,000

(4) 海事思想の普及

(公財)日本海事広報協会	<p>海事知識啓発事業</p> <p>船との出会い総合事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 乗船体験及び海事産業関連施設見学会 洋上風力発電やゼロエミッション船の開発・導入に向けた活動の紹介 デジタル・オンラインを含めた小・中学校への出前授業 海技教育財団と「海王丸」を活用した海洋教室及び体験航海を共催 <p>ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞</p> <p>海洋教育普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 海の仕事へのパスポート（小中学生を対象に海の仕事に係るセミナーを実施 教育関係者対象の海事産業施設等現場見学会、講習会を実施 YouTuberによる海事教育動画の展開 小学生を対象に、「放課後子ども教室」における「海洋教室」を開催 「海洋教室」で使用する「遊びながら学べる」教材の開発・制作 デジタル教科書の導入に合わせ、児童用テキストをデジタル化し公開 教育関係者からなる委員会での海洋教育普及事業の検討 「海の学校」ウェブサイトの制作（船員になるための教育機関を紹介するをウェブサイト制作し、海技教育財団制作の「バーチャル学校見学サイト」と併せて公開） <p>海事広報資料の制作・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> 「SHIPPING NOW 日本の海運」制作 海事関係団体が発信・発行するコンテンツの相互利用を促進する「海事関係団体コンテンツガイド」の制作・発信 <p>海の日・海の月間広報事業</p> <p>海の日・海の月間関連行事広報費用</p> <p>SNS及び新聞等のメディア活用キャンペーンの展開</p> <p>XやInstagramなどのSNSを連携させた参加型（コンテスト等）のキャンペーンを実施し、若年層に向けたPRを実施</p>	71,500
--------------	--	--------

法人名	事業の概要	補助金交付額
(公社)日本海洋少年団連盟	<p>我ら海の子展事業 中学生以下を対象に海をテーマとした絵画募集、表彰、絵画展等</p> <p>褒状山縣賞事業 特に優秀な卒団生及び若手指導者表彰等</p> <p>運動の広報 機関紙発行、パンフレット作成、HPやSNSを活用した情報発信 等</p> <p>運動の拡充 新団・新入団員助成、活動器材の整備・修繕等</p> <p>運動の推進 地区連業務・地区大会助成、チャレンジ事業助成、事務局長会議開催等</p> <p>運動の強化・活性化 指導者研修、卒団から指導者への活動継続の推進、海事関係教育機関の学生等のボランティアを活用、離島の留学生を対象にした新団獲得、卒団員の継続的な活動を担保するための準指導者研修、乗船体験・造船所体験</p> <p>環境教育・地域貢献 海浜清掃等</p> <p>全国大会事業 持続可能な分離分散型の開催。令和6年度は中央式典を開催（7年度に地域競技会を開催）</p> <p>国際交流事業 全国大会式典に海外団を招聘</p>	32,000

(5) 水先人養成

(一財)海技振興センター	水先人養成支援事業	900,000
--------------	-----------	---------

合 計		(18団体) 1,263,175
-----	--	---------------------